

報道関係各位

2011年(平成23年)12月2日

株式会社オリコム  
代表取締役社長 正盛和彦

**「株式会社富士通エフサス 企業広告」が  
「第46回 日本産業広告賞」及び  
「第50回 ビジネス広告大賞」において入賞しました**

株式会社オリコム(本社:東京都港区、社長:正盛和彦、資本金1億6,500万円)が制作した、株式会社富士通エフサスの企業広告が、日刊工業新聞社が主催する「第46回 日本産業広告賞」において、新聞部門生活産業広告賞で第1席を受賞しました。さらに、フジサンケイビジネスアイ(株式会社日本工業新聞社発行)が主催する「第50回 ビジネス広告大賞」においても、1頁広告部門で金賞を受賞しました。なお、これに伴い、同部門の優秀制作者賞もオリコムグループの株式会社クリエイティブオリコムが受賞しております。

今回受賞した新聞広告は、2011年9月8日(日刊工業新聞)、同6月16日(フジサンケイビジネスアイ)に掲載した広告で、赤ちゃんが眠る写真を通じて、富士通エフサスのITインフラ・サービスが現在ではもとより、未来においても広く社会全体に価値あるサービスを提供し続ける、その決意を表現したものです。

企画意図:

富士通エフサスが提供する「ITインフラ・サービス」は一般企業のみならず、広く社会全体を支えるサービスです。現在ではもとより、この赤ちゃんたちが育っていく未来においても、優れたITインフラはより良い環境を実現していくと信じています。その時代その時代に最適であり、且つ最先端の技術と情熱で次世代に向けて価値あるサービスを提供し続けることを訴求しています。

◇日本産業広告賞は日刊工業新聞社が産業広告の健全な発展と質的向上を図る目的から、1966年に制定以来毎年実施しているものです。

◇ビジネス広告大賞はフジサンケイビジネスアイ(旧 日本工業新聞)が主催する、1962年に制定されたわが国で最も長い歴史と伝統を持つ広告賞です。

※本リリースに関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

株式会社オリコム 経営企画局 大澤、北澤

TEL:03-6733-2021

写真： 日刊工業新聞（2011年9月8日掲載） 15段・カラー

フジサンケイビジネスアイ（2011年6月16日掲載） 1頁フルスペース・カラー

FUJITSU

愛されるITインフラを、次世代へ。

それは、ITインフラ・サービスのリーディングカンパニーをめざす富士通エフサスの思いです。

社会も、ビジネスも、絶えず進化し続ける。目を見はるような進化の先でも、主役は「人」であるはず。人とひととのコミュニケーションがますます重要になっていく次世代へ向けて、私たちは新しい取組みを始めます。たとえば、子どもにも、お年寄りにも愛されるITインフラをつくり出すこと。より安心な社会の実現に向けて、次は何を生み出すことができるかワクワクしながら毎日挑戦しています。

ITインフラ・サービスのリーディングカンパニーをめざして、富士通エフサス

株式会社富士通エフサス 〒211-0212 神奈川県川崎市中原区中文字1-2-2 新野中野ビル104号室  
電話：044-758-3333 FAX：044-758-3334 E-mail：fusa@oricom.jp, fujitsu.com  
http://jp.fujitsu.com/fusa/ 東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。皆様のご安全と一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

shaping tomorrow with you  
社会とお客様の繋がりを未来のために

キャッチコピー： 愛されるITインフラを、次世代へ。

ボディコピー：

それは、ITインフラ・サービスのリーディングカンパニーをめざす富士通エフサスの思いです。

社会も、ビジネスも、絶えず進化し続ける。目を見はるような進化の先でも、主役は「人」であるはず。

人とひととのコミュニケーションがますます重要になっていく次世代へ向けて、私たちは新しい取組みを始めます。

たとえば、子どもにも、お年寄りにも愛されるITインフラをつくり出すこと。より安心な社会の実現に向けて、次は何を生み出すことができるかワクワクしながら毎日挑戦しています。

ITインフラ・サービスのリーディングカンパニーをめざして、富士通エフサス